# リグナルボイス® 取扱説明書

[ TYPE : BDV ]

このたびは、**パトライト リグナルボイス**®をお買い上げいただきましてありがとう ございます。ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。 また、本書は大切に保管してください。保守・点検や補修などをするときには、必ず 本書を読み直してください。なお、ご不明な点は最終ページに記載の技術相談窓口へお問

## 安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいた だくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区 分し、説明しています。

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定され る」内容です。

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生 ⚠ 注意 する可能性が想定される」内容です。

# 1. 安全のために必ずお守りいただきたいこと

# ⚠警告

- ●配線・製品の取付けは、必ず電源を切っておこなってください。感電の恐れがあり
- ●製品の分解・改造をしないでください。火災、感電などの恐れがあります。製品内 部の修理・点検などは、最終ページに記載の技術相談窓口へお問い合わせくださ
- ●配線は間違いのないよう注意してください。内部回路が焼損し、火災の原因になり
- ●電源は 必ず電圧許容節囲内で使用してください。火災や故障の原因になります。 ●工事を伴う設置は、必ず専門業者へ依頼してください。感電、火災、落下などの恐 れがあります。

# ⚠ 注意

●電源回路及び本体内部回路保護のため、必ず外部ヒューズを接続してください。 ●仕様をこえるような振動のある場所では使用しないでください。また、振動が発 生する場合は、本製品を正方向にて取付けてください。製品の落下によるけがや、 製品破損の恐れがあります。

警告及び注意事項に反したお取扱い、分解・改造や天災などによって生じた故障について の保障はできません。また本書に記載した内容以外での使用は避けてください。

## お願い

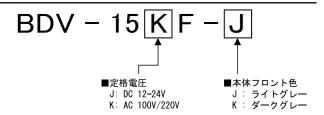
- ●強い電波や誘導ノイズのない環境で使用してください。スピーカーからノイズがで る恐れがあります。
- ●腐食性ガスのない環境で使用してください。故障の原因となります。
- ●静電破壊防止のため、体に帯電している静電気を放電させてから、作業をおこなっ てください。他のアースされている金属部分を素手で触れると、静電気を放電させ ることができます。
- ●各部品の取付けは、推奨トルク値にておこなってください。
- ●フロントカバー取付ねじや端子カバーなどの、作業をおこなう際に取り外しをおこ なう部品は、なくさないように注意してください。
- ●本製品を安全重視の保安目的で使用する場合には、必ず日常点検を実施し、万一の 不具合・故障発生時に対応できるシステム設計をおこなってください。

音楽CD、または他のメディアから録音あるいはコピーされた著作物を公衆・公共の場所 で使用された場合、著作権侵害による法的処罰を課せられることがあります。音楽CD、 または他のメディアから録音、あるいはコピーされた著作物を使用する場合には、必ず 著作者の承諾を受けてください。

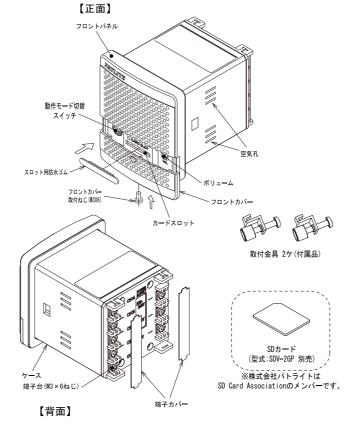
また、株式会社パトライトが配布、または販売する音声・音楽のデータの著作権は、弊 社に帰属します。

株式会社パトライトの音声・音楽データの内容の一部、または全部を、権利者の許可な く複製・転載、またはネットワークなどで転送したり販売することを禁止します。

# 2. 型式表示方法



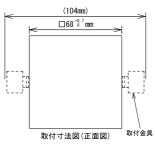
# 3. 各部の名称

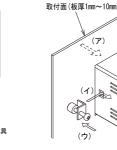


# 4. 取付方法

次の手順に従い、取付けをおこなってください。

- ①取付金具が入るスペースを確保した取付面(板厚1mm~10mm)へ、取付穴の加工を おこなってください。(取付寸法図参照)
- ②(ア)製品を取付面の前から挿入し、(イ)付属品の取付金具を製品側面の穴に引っ掛け (ウ)取付金具のねじを締付けてください。(推奨締付けトルク: 0.7N·m)
- ③製品及び取付金具が正常に取り付いていることを確認してください。





(ア)

※取付穴寸法はIEC-61554(DIN-43700)に 準拠しています。

●製品の取付けは、必ず電源を切っておこなってください。感電の恐れがあります。 ●工事を伴う設置は、必ず専門業者へ依頼してください。感電、火災、落下などの 恐れがあります。

# ⚠注意

- ●取付面は製品の重さに耐えることができる十分な強度を確保してください。また、 仕様をこえる振動が発生する場所や、車載用には使用しないでください。製品の落 下によるけがや、製品破損の恐れがあります
- ●取付金具は必ず2つ使用し、推奨トルクで取り付けてください。製品の落下による けがや、製品破損の恐れがあります。

## お願い )------

- ●取付面は、取付金具が入るスペースを確保してください。
- ●製品は凹凸のない平面に取り付けてください。製品の防水・防塵性が低下します。 ●振動の発生する場所では製品落下を防ぐため、取付金具の締付けの定期点検や、 ねじロックなどの塗布をおこなってください
- ●高所へ設置する場合は、補修のしやすい足場のある場所を選んでください。
- ●電源に接続した状態のまま使用する場合は、安全のため本体近くに容易に電源を
- 切ることができるスイッチを設けてください。 ●空気孔をふさがないように設置してください。

## (お知らせ)

●取付面の材質 - 厚さや、製品の再生音量により、取付面が共振し、振動音(ビビリ 音)を発生する場合があります。取付面の補強などで対策をおこなうことができます。

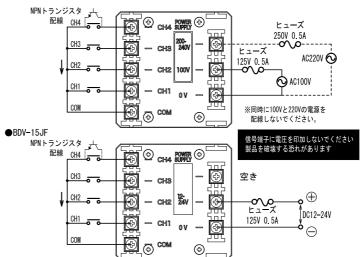
## 5. 配線方法

配線をおこなう前に、端子カバーを取り外してください。また、配線後は端子カバー を取り付けるようにしてください。

- ●CH端子の外部接点には、リレー・スイッチなどの無電圧接点回路、またはオープン コレクタ回路 (NPN型) を使用してください。回路・接点容量などは、表1~2を参照
- ●端子ねじは、推奨締付けトルク: 0.3N·mで取り付けてください。

### ■配線例

●BDV-15KF



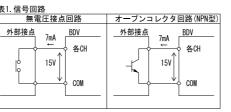


表2. 信号接点容	量
電流容量	10mA以上
耐電圧	DC20V以上
もれ電流	0.1mA以下
ON電圧(Vsat)	1V以下

# ҈警告

●配線は必ず電源を切っておこなってください。感電の恐れがあります。 ●配線は間違いのないよう注意してください。内部回路が焼損し、火災の原因になります。

# ⚠注意

●電源回路および内部回路保護のため、必ず外部ヒューズを接続してください。

●端子ねじは推奨トルク(0.3N·m)で締め付けてください。配線が外れ、ショートによ る製品破損の恐れがあります。また、振動の発生する場所では配線外れを防ぐた め、端子ねじの締付けの定期点検をおこなってください。

# お願い

- ●電源を入れる前に、配線が正しくおこなわれていることを確認してください。
- ●ノイズ対策のため、各配線はできるだけ短くし、シールド線を使用することをおすす めします。また、高電圧線に沿わせたり、誘導ノイズを受けやすい場所に配線する と、ノイズの影響を受け、誤動作する恐れがあります。
- ●配線にリレー・スイッチなどの無電圧接点を使用する場合は、突入電流を考慮したも のを選定してください。容量が不足すると、接点の溶着・誤動作の原因となります。
- ●端子台の配線には配線外れ防止のため、M3絶縁被覆付丸形端子をおすすめします。 推奨品:日本圧着端子製造社製 N1.25-3 (RoHS対応品)

## (お知らせ)------

- ●複数台での使用時に、電源または信号線を同時に入力した場合でも、 メッセージの再生にズレが生じます。
- ●BDV-15JFは、OV端子とCOM端子を共用で使用しますと、ノイズの影響を受けやすくな ります。

# 6. 使用方法

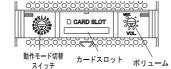
### 6-1. フロントカバーの開閉

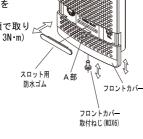
音量調整・動作モード切替などをおこなう際は、 以下の手順でフロントカバーの開閉をおこなってください。

①フロントカバー取付ねじ(M3X6)を取り外してください。 ②フロントカバーの突起部分(右図A部)を指で軽く押さ え、下方向に引き出してください。

③SDカードを使用する場合は、スロット用防水ゴムを 取り外してください。

④作業終了後、①~③で取り外した部品を逆の手順で取り ~ 付けてください。(取付ねじ推奨締付けトルク: 0.3N·m)





## お願い )-----

- ●スロット用防水ゴムは、確実に取り付けてください。製品の防水・防塵性が低下します。
- ●フロントカバー取付ねじは、推奨トルクで締め付けてください。
- ●取り外した部品は、なくさないように注意してください。

# 6-2. 動作モード切替

動作モード切替スイッチにて、動作モードA~Pの選択が可能です 出荷時設定 メッセージ登録がNo.4までの場合:A

メッセージ登録がNo.5以降にされている場合:B スイッチ操作は刃厚1.0mm以下のマイナスライバーを 使用してください。

### 動作モード切替手順

①動作モード切替スイッチを、変更するモードへあわせてください。

テスト再生はI~Pへあわせれば有効となります。

②製品を再起動させてください

なおSDカードで本体前面より再起動をおこなうことも可能です。SDカードを挿入した 場合、「ピポ」と報知してからしばらく待つと、報知音を再生しモードが変更されま

③各CHのメッセージを再生し、動作モードが変更されたことを確認してください。

_	1011077 / C /	En zot with the two XXC to the control of the contr		
動作モード(動作モード切替スイッチにて設定)				
A	ビット入力 モード	CH1~CH4を使用し、最大4メッセージまで再生できます。		
В	バイナリ入力 モード	CH1~CH4を使用し、最大15メッセージまで再生できます。		
С	ビット入力・ 減音モード	CH1~CH3を使用し、最大3メッセージまで再生できます。 CH4入力によりメッセージ音量を10dB滅音します。		
D	バイナリ入力・ 減音モード	CH1〜CH3を使用し、最大7メッセージまで再生できます。 CH4入力によりメッセージ音量を10dB滅音します。		
Ε	ビット入力・ 後入力優先再生モード	CH1~CH4を使用し、最大4メッセージまで再生できます。 音声メッセージ再生中に次の入力があった場合、再生を停止して、後から入力 された音声メッセージを再生します。		
F	バイナリ入力・ 後入力優先再生モ <b>ー</b> ド	CH1~CH4を使用し、最大15メッセージまで再生できます。 音声メッセージ再生中に次の入力があった場合、再生を停止して、後から入力 された音声メッセージを再生します。		
G	ビット入力・ ホールド再生モード	CH1~CH4を使用し、最大4メッセージまで再生できます。 入力が保持されている間のみ音声メッセージの再生ができます。 入力がなくなると再生を停止します。		
Н	バイナリ入力・ ホールド再生モード	CH1~CH4を使用し、最大15メッセージまで再生できます。 入力が保持されている間のみ音声メッセージの再生ができます。 入力がなくなると再生を停止します。		
I ~ P	テスト再生	メッセージNo.1が再生します。		
動作に関しては6-5.再生方法を参照してください。				

### お願い

●動作モード切替スイッチは ずれがないように選択してください。 右図のようにずれると、選択した モードにならない場合があります。





# 6-3. メッセージ書き換え

SDカード(型式SDV-2GP 別売)、「PATLITEプレイリストエディタ2」(ホームページから 無償ダウンロード)、音声データを使用し、メッセージの書き換えをおこなうことがで

本製品の最大メッセージ秒数は、合計63秒(標準ビットレート再生時 内部メモリサイ ズ:508KB)です。データ作成、SDカードへの保存方法については、ホームページの 「ご利用ガイド」を参照してください。

### メッセージ書き換え手順

①製品の電源を入れ、COM端子とCH端子が短絡されていな いことを確認してください。

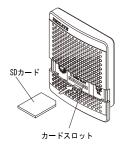
※音声再生中またはテスト再生中は、メッセージ書き 換えができません。

②フロントカバーを開け、カードスロットに、書き換え データを保存したSDカードを挿入すると「ピポ」と報 知し、書換えを開始します。

③データの書換えを終了すると、「ピー」と1回報知し ますので、SDカードを抜いてください。

※書き換えは60秒以内に完了します。「ピピーピピー」 と報知した場合や、何も反応がない場合は書き換えが 正常に終了していません。「8. 修理を依頼される前に」 を確認してください。またボリュームが最小の場合に は報知音は聞こえませんので注意してください。

④各CHのメッセージを再生し、正常に書き換えができて いることを確認してください。



# お願い )------

- ●SDカードは、別売のSDV-2GP型を使用してください。他のSDカードを使用した場合 の動作は保証されません。
- ●SDカードをフォーマットする場合は、FAT16でおこなってください。
- ●Windows10等でフォーマットした際、弊社製品にて認識しないフォーマットになる 場合があります。その際は、FAT16のフォーマットが可能なOSにてフォーマットを 行うか、SDカードアソシエーションが提供しているフォーマットツールにて フォーマットを行ってください。

OSDメモリカードフォーマッター (実行には管理者権限が必要です)

- https://www.sdcard.org/jp/downloads/formatter/index.html ●カードスロットにSDカードを差し込む際、SDカードの向きに注意してください。 また、カードスロットへSDカードを無理に押し込まないようにしてください。 製品本体・SDカードが破損する恐れがあります。
- ●カードスロットに異物が入らないように注意してください。
- ●MP3タグが付加された状態で再生した場合、音声が正常に再生されない場合が あります。

## 6-4. 音量調整

ボリュームで音量を調整することが できます。

ボリューム操作は、刃厚1.0mm以下の マイナスドライバーを使用してください。



## お願い )-----

●ボリュームは軽く回してください。0.3N・m以上のトルクをかけると破損します。

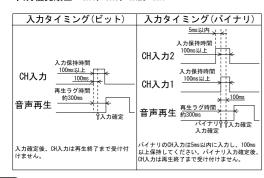
### (お知らせ)

- ●音量を大きくすると、メッセージにより音割れが発生する場合があります。
- ●使用環境により、ボリュームが最小でも音が聞こえる場合があります。

#### 6-5. 再生方法

製品の電源を入れ、COM端子と各CH端子を短絡させると、メッセージが再生します。

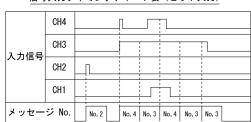
- 100ms以上の短絡(パルス入力)により、メッセージを1回再生します。
- 本製品を電源起動にて動作させる場合、音の再生まで約500msかかります。
- CH入力から音声再生までのタイミングは全モード共通です。
- 動作については下表を参照してください。
- ビット入力時、同時に2つ以上のCH端子とCOM端子を短絡した場合、数字の大きいCHが再生します。 入力優先順位 CH4>CH3>CH2>CH1



- ●電源の入り切りや再生開始時に、ポップノイズが発生することがありますが、 故障ではありません。
- ●複数台を同時にスタートさせた場合でも、メッセージの再生にずれが生じます。

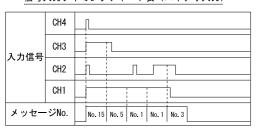
6-5-1. ビット入力モード (動作モード切替スイッチ: A) COM端子とCH1~4端子を短絡させると、選択したCHのメッセージが再生します。

### 信号入力タイミングチャート表(ビット入力)



6-5-2. バイナリ入力モード (動作モード切替スイッチ: B) COM端子とCH1~4端子を短絡させると、バイナリ入力対応表に対応したメッセージを再 生します。(バイナリ入力対応表参照)

## 信号入力タイミングチャート表(バイナリ入力)



### バイナリ入力対応表



\*表中の「1」は、COM端子とCH端子の短絡を表しています。

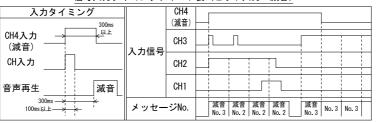
6-5-3. ビット入力・減音モード (動作モード切替スイッチ:C)

CH1~3端子がビット入力に対応します。

CH4の入力によりメッセージ音量を10dB減音します。再生中のメッセージが複数フレー ズの場合は、次フレーズより減音されます。音声データによってはフレーズの途中か ら減音される場合もあります。

●CH4(減音)に優先順位はありません。

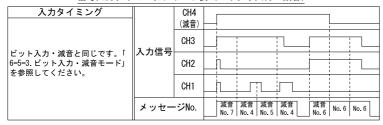
## 信号入力タイミングチャート表(ビット入力・減音)



6-5-4. バイナリ入力・減音モード (動作モード切替スイッチ:D) CH1~3端子がバイナリ入力に対応します。

CH4の入力によりメッセージ音量を10dB減音します。再生中のメッセージが複数フレー ズの場合は、次フレーズより減音されます。音声データによってはフレーズの途中か ら減音される場合もあります。

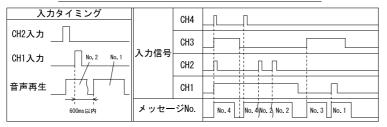
### 信号入力タイミングチャート表(バイナリ入力・減音)



6-5-5. ビット入力・後入力優先再生モード (動作モード切替スイッチ: E) CH1~4端子がビット入力に対応し、メッセージ再生中に次の入力があった場合、再生 中のメッセージを停止して、後から入力されたメッセージを再生します。

●入力を保持し続けてもメッセージの再生は1回で終了します。

## 信号入力タイミングチャート表(ビット入力・後入力優先再生)



# [ | ]はメッセージが中断されていることを意味します

6-5-6. バイナリ入力・後入力優先再生モード (動作モード切替スイッチ: F) CH1~4端子がバイナリ入力に対応し、メッセージ再生中に次の入力があった場合、再 生中のメッセージを停止して、後から入力されたメッセージを再生します。

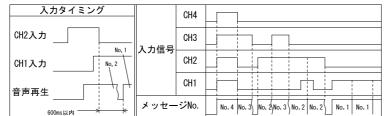
●入力を保持し続けてもメッセージの再生は1回で終了します。

## 信号入力タイミングチャート表(バイナリ入力・後入力優先再生)



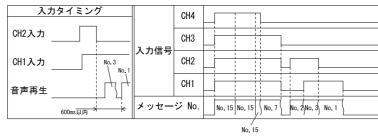
6-5-7. ビット入力・ホールド再生モード (動作モード切替スイッチ: G) CH1~4端子がビット入力に対応し、選択しているCHを保持している間メッセージを再 生します。入力がなくなると再生を停止します。

### 信号入力タイミングチャート表(ビット入力・ホールド再生)



6-5-8. バイナリ入力・ホールド再生モード (動作モード切替スイッチ: H) CH1~4端子がバイナリ入力に対応し、選択したCHを保持している間メッセージを再生 します。入力がなくなると再生を停止します。

### 信号入力タイミングチャート表(バイナリ入力・ホールド再生)



6-5-9. テスト再生 (動作モード切替スイッチ: I~P)

メッセージNo.1が再生し続けます。テスト再生中はCH入力を受け付けません。 動作確認や音量調整の際に使用してください。

●テスト再生中に再起動をおこなうと、スイッチを戻す際に動作モードはAに変更され ます。A以外へ変更する際は再起動、またはSDカードをカードスロットへ挿入してくだ

## 7. オプション品

■SDカード 型式:SDV-2GP

音·音声製品用のSDカードです。メッセージの変更の際に使用します。

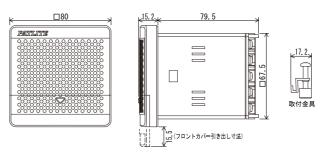
# 8. 修理を依頼される前に

トラブル内容	確認事項	処置方法
音が出ない	電源は供給されていますか? COM端子とCH端子が正しく短絡されていますか?	配線を確認してください。(5. 配線方法)
12 11 11 11	ボリュームが最小になっていませんか?	ボリュームを調整してください。(6-4.音量調整)
	COM端子とCH端子が正しく短絡されていますか?	配線を確認してください。(5. 配線方法)
違うCHが再生する	動作モード切替スイッチは正しく設定されて	動作モード切替スイッチを確認してください。 (6-2. 動作モード切替)
	いますか?	再起動させてください。(6-2.動作モード切替)
	電源は供給されていますか?	配線を確認してください。(5. 配線方法)
メッセージ	SDカード内にプレイリストが作成されていますか? プレイリスト・フォルダのファイル名・内容は正しいですか? データの保存先は正しいですか?	SDカード内のプレイリスト、データフォルダ を確認してください。
書き換え	ボリュームが最小になっていませんか?	ボリュームを調整してください。(6-4.音量調整)
できない	上記のいずれにも該当しない場合	再フォーマットしたSDカードに 書き換えデータを保存して 書き換えをおこなってください。 (6-3.メッセージ書き換え)
SDカードを	SDカードは当社オプション品を使用していますか?	SDカードを確認してください。
読み込まない	SDカードは正しく挿入されていますか?	(6-3.メッセージ書き換え)

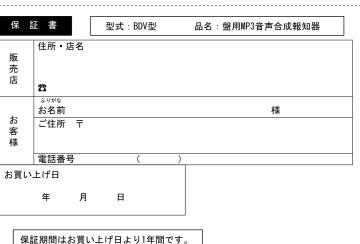
# 9 什様

<del></del>		17	<u>- 1</u>	水					
機種名		名	BDV-15JF	BDV-15KF					
定	格		電	圧	DC 12 - 24V	AC 100V / 220V (50/60Hz)			
電	圧	許容範囲 DC 10.8 - 26.4V		DC 10.8 - 26.4V	AC 100V ±10% / 220V ± 10%				
消	費		電	力	最大4W	最大5W			
音	圧	レ	^	・ル	最大 87 dB : 製品を□300mm板に取付け、製品より正面方向1m、1kHz正弦波再生時 ボリューム調整可 ※メッセージ内容・使用環境により、音圧レベルは変化します				
音声ファイル			7 1	゚ル	MPEG1-Audio Layer I	II(MP3) 標準ビットレート:64kbit/s、Fs=44.1kHz			
ファイルフォーマット			FAT16						
内部メモリサイズ			508KB(MP3データ合計)/最大再生秒数63秒(標準ビットレートデータ再生時)						
	再生メッセージ数			ビット入力 : 4 / バイナリ入力 : 15					
動	動作温度範囲		色囲	-10 ~ 50°C					
相	対		湿	度		85%RH以下 (結露なきこと)			
					屋内:正逆横可(水	(がかかる場合は正方向のみ) 屋外:正方向のみ			
取	付		方	向	←正方向	→横方向 逆方向→			
保絶	護		等	級	IP54 (正方向取付けのみ)				
絶	緑		抵	抗	DC 500V 1MΩ以上 ( 充電金属部-非充電金属部 )				
Ti:	ŧ	電		圧	AC 500V 1分間 (充電金属部-非充電金属部)	AC 1500V 1分間 (充電金属部-非充電金属部)			
酥		振		動	19.6m/s² (正方向のみ) 30Hz 前後/左右/上下各2h				
	質		量		220g ±10%	340g ±10%			

### 【外観図】(mm)



- ●本書に記載した警告事項・注意事項に反したお取扱いにより発生した故障や損害などについ ては、責任を負いかねますのでご了承願います。
- ●本書の内容につきましては、改善のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。



保証の内容などにつきましては、下記製品保証規定をご確認ください。

- 保証期間内の修理の際は、お手数ですが欄内をご記入いただき、お買い求めの販 売店、または 弊社にご提示ください。
- ■販売店様

欄内をご記入いただき、お客様へお渡しください。

#### 製品保証規定

[Ver 2 1 (2018 07 27)]

この保証規定は、お客様がお買い上げ頂いた製品に関して、 株式会社パトライト(以下、「弊社」といいます)が保証する 内容について明記しています。

- 第1条(目的) 1. 本規定は、弊社の製品(以下、「本製品」といいます)に 関する保証責任の取扱いについて定めるものとします。 2. お客様が本製品の使用を開始された時点で、お客様は本 規定に同意して頂いたものとし、お客様と弊社との間で本 規定の効力が有効に生ずるものとします。
- 第2条(保証対象および保証期間)
- 弊社は、お客様が本製品を購入された日から1年以内(以 ポイル、の音があり、次の音があり、でいていていての名号の に導入していていての名号の いずれかに該当した場合(以下、「不良」といいます)、次条 に定める保証責任を負うものとします。 ①本製品の外形または内部に本製品の用途または機能を損
- なう変質または変形が発生した場合 ②本製品が製品仕様書に定められた性能を発揮しない場合

### 第3条(保証内容)

- 第3条 (保証内容)
  1、弊社は、本製品に不良が生じた場合(以下、「不良品」といいます)、自らの数置によって無償による修理または代替品の提供のいずれがの措置を譲じるものとします。
  2、弊社が明月損害を譲じた場合、当終措置がなされた本製品の保証期間は、当初の不良品に関する保証期間と同一とします。
  3、弊社が第1項に基づきお客様に対して本製品の代替品の提供を行った場合、弊社に場面するものとします。
  4、弊社は、野社に帰属するものとします。
  4、禁社は、第1項一製品を提供できない場合には、自らの数量により本製品と同等以上の性能を有する製品を提供できるものとします。
- るものとします。 5. 以下の各号の部材は、保証の対象外とします。 ①消耗品(モータ・電球・ロータゴム・パッキン・Oリング・キセノン基板等) ②輸送中における本製品の保護を目的とした梱包材料
- (製品梱包箱・ビニール袋・緩衝材等

## 第4条(免责事項)

- ・宋(元貞尹禄) 弊社は、以下の各号のいずれかに該当する場合、不良に 1. 発性は、以下の行うのいりょいが、に取当りる場合、下にに関して前条に定める保証責任を負わないものとします。 ①本製品の輸送・運搬中に発生した衝撃・落下等の外部 的要因により不良が発生した場合 ②本製品の製品仕様書・取扱説明書・取り扱い上の注意
- 等に違反することにより不良が発生した場合 ③本製品が設置または接続された装置・機器・車両・船

- 等に遠なりのことにより介良が完生した場合 第本製品が設置または接接人れた装置・機器・車両・船 船・建造物・ソフトウェア等による外的要因に起因し て不良分学生した場合 ④お客様または第三者が事前に弊社の承諾を得ることな く本製品の分解・収造・補格・行偶品取付等を行った ことにより不良が発生した場合 ⑤お客様または第三者の故意または過失により不良が発生した場合 ⑥お客様が第5条第3項の禁止事項に違反した結果、不 良が発生した場合 の火災・地震・台風・落雷等の天災地変または公害・塩 害・静電気・停電・異常電圧等の外部的要因に起因し て不良が発生した場合 ⑧本製品の販売時点における科学または技術に関する知 見によっては、弊社が不良を予測することができない 場合
- 場合 ③通常使用に基づく本製品の自然消耗または経年劣化に
- より不良が発生した場合 ⑩本製品が日本以外の国において使用されたことにより
- 不良が発生した場合 ①保証期間の満了後に不良が発生し、お客様において当該不良が保証期間内に発生したとを証明することが

- ②弊社に対して本書のご提示がない場合

  2. 弊社は、第3条第1項の措置の実施の有無を問わず、不良に起因してお客様に生じた通常損害、特別損害、機会損失、逸失利益・事故相僚、当社製品以外の製品(本製品と通信回線等により接続されているか否かを問いません)に関する損傷、損失、不具合、データ損失および不良を修補するための費用(人件費、工事費、交通費、運送費等をいいますが、これらに限られません)のいずれに関しても、一切の害年を与わたいよのとします。
- 一切の責任を負わないものとします。 3. お客様が使用されるシステム・機械・装置等への本製品 の適合性はお客様自身でご確認いただくものとし、弊社は これらと本製品との適合性について一切の責任を負わない ものとします。

#### 第5条 (ソフトウェアの取扱い)

- 1. 本製品に弊社が著作権者であるソフトウェア(以下、「本 ソフトウェア」といいます)が内蔵されている場合、弊社 は、お客様に対して本ソフトウェアを日本国内で使用する
- ソフトウェアブ といます)が内蔵されている情合、発すとは、お客様に対して本ソフトウェアを日本園内で使用する非独占的で譲渡不能な使用権を許諾するものとします。
  2. 弊対は、本ソフトウェアの機能を向上させるべく、自らの裁量により本ソフトウェアをバージョンアップすることができるものとします。弊社は、ソフトウェアのバージョンアップは大阪会社失、逸を利益、事故補償、当社製品以外の製品(本製品と通信服練等により接続されているか否かを問いません)に関する損傷、損失、不具合、データ損失および不良を修補するための費用(人件費、工事費、交通費、運送費等をいいますが、これらに限られません)のいずれに関しても、一切の責任を負わないものとします。
  3. お客様は、事前に弊社の承諾を得ることなく、以下の各号の行為を行ってはならないものとします。
  (3本ソフトウェアを複製すること
  (2本ソフトウェアを複製すること
  (3本ソフトウェアを有当に対して再使削削請・貸与・レンタル・転売すること
  (4本ソフトウェアをを選手に対して再使削請請・貸与・レンタル・転売すること

- あら来(その他) 1.本製品に関する製品仕様書・取扱説明書・カタログ等の 記載内容は、事前に予告なしに変更する場合があります。 2. 本製品に関する弊社の責任は、本規定をもって全てとし、 整社はこれ以外に一切の責任を負わないものとします
- 弊社はこれ以外に一切の責任を負わないものとします。
  3. 本保証書は、日本国内においてのみ有効の力を生ずるものとします。お客様または第三者が本製品を海外へ輸出される場合、本規定の適用は除外されるものとし、本製品に関する全での責任は、輸出元に帰属するものとします。
  4. 弊社は、お客様による紛失・損傷等の事由を問わず、お客様に対して未ずの再発行を行わないものとします。
  5. 本書は、本書に明示した条件に基づき保証をお約束するものです。従って、本書によって弊社およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

第7条(準拠法および管轄裁判所) 本規定は、日本法を準拠法とし、日本法に従って解釈され ものとします。本規定の履行および解釈に関して紛争が生 したときは、大阪地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判

株式会社パトライト

世界中に「安心・安全・楽楽」をお届けする 株式会社パトライト

〔受付〕月~金 9:00~17:00 ●技術・修理相談窓口 (無料):0120-497-090 土・日・祝日・当社休業日を除く

※ご注文・価格・納期等は、販売店または各営業所拠点にお問い合わせください。